

中小企業成長支援ファンド
「K&Pパートナーズ3号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、K&Pパートナーズ株式会社を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として6億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『K&Pパートナーズ3号投資事業有限責任組合』（以下「本組合」）は、業種・地域・ステージを限定せず、あらゆる分野の中小企業等に投資を行う「ゼネラルファンド」で、地方の案件発掘も積極的に行います。本組合では、大企業・ベンチャー企業とのネットワークを活用した事業連携支援等により、有望な起業家・経営者を支援し、投資先企業の企業価値向上を目指します。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、並びに共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：松原、豆谷）

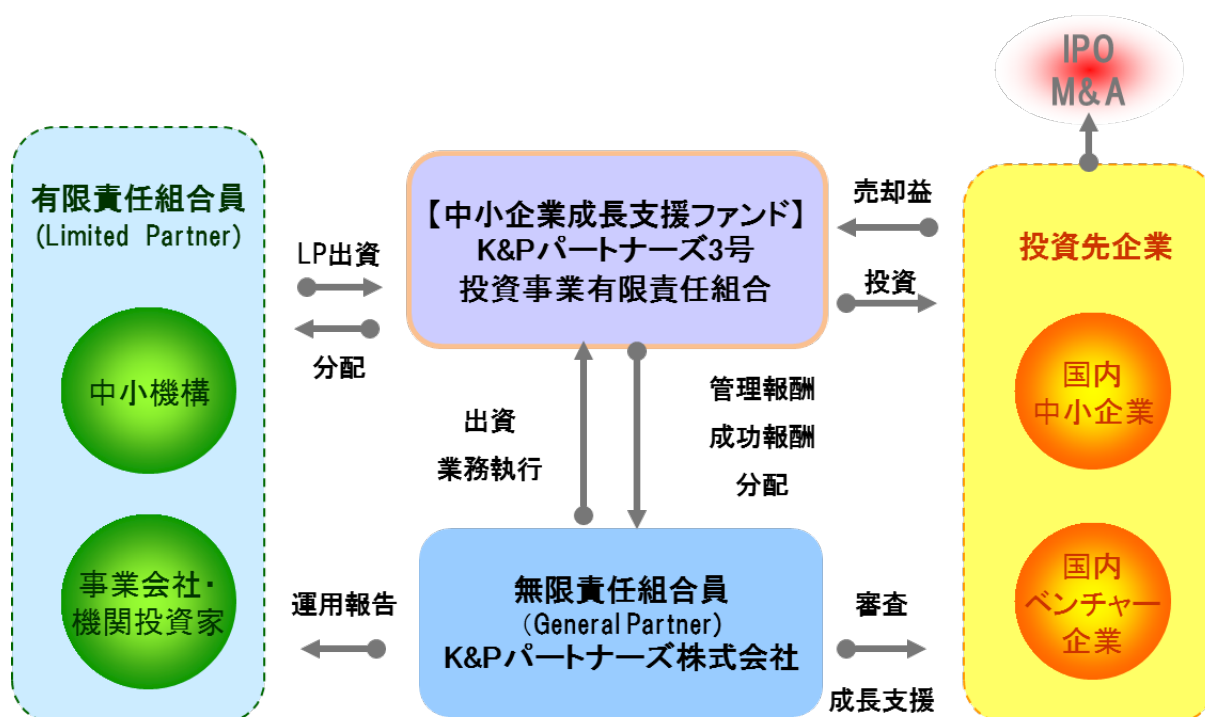
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル

電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「K&Pパートナーズ3号投資事業有限責任組合」の概要

- 「K&Pパートナーズ3号投資事業有限責任組合」は、K&Pパートナーズ株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：松村伸也氏）を無限責任組合員として、平成31年4月に設立された投資ファンドです。
- K&Pパートナーズ株式会社は、平成25年5月に設立した、ゼネラルファンドやCVCファンドの運営経験が豊富なメンバーの経験・ネットワークを活かした投資・支援を行う独立系のベンチャーキャピタルです。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf